

西日本建物管理株式会社

環境活動レポート



報告対象期間 2015年6月1日～2016年5月31日

発行日：2016年9月1日

【目次】

① トップメッセージ	… 2
② 事業活動に係る環境配慮の方針等	… 3
③ 主要な事業内容、対象とする事業年度等	… 4
④ 事業活動に係る環境配慮の計画	…5～6
⑤ 事業活動に係る環境負荷の実績	… 6
⑥ 事業活動に係る環境配慮の取組の体制等	… 7
⑦ 事業活動に係る環境配慮の取組の状況等	…8～9
⑧ 代表者による全体評価と見直しの結果	… 10
⑨ 製品等に係る環境配慮の情報	… 11
⑩ その他	…11～12

① トップメッセージ

西日本建物管理株式会社は、昭和36年10月2日設立以来岡山県下の病院・オフィス・学校・公共施設などの総合ビルサービスを提供して実績を上げて参りました。

当社は、「私たちは先進性とチャレンジ精神でお客様の繁栄と幸福を追求していきます。さらに一人一人が素晴らしいと言える企業を目指し、他に類のないシステムと絶えざる教育をもって実現に努めます」を企業理念に、お客様の生活環境に直結する「清掃・環境測定・貯水槽給水設備・防虫防除」等の各種管理業務・廃棄物収集運搬業務さらには併設するリフォーム事業部を展開する上でも当社が環境や社会問題に倫理的な責任を果たす必要があり、業界の中でも早い段階で「エコアクション21」の認証・登録を2004年11月取得いたしました。

本環境報告書は、当社における「エコアクション21」の活動を総括し1年間の成果をまとめたものです。

当社に関わる皆様には、本報告書を通じて当社の環境活動にご理解いただければ幸いです。今後とも、「お客様の繁栄と幸福の追求」に努め環境活動の継続・改善への取り組み、お客様に対する環境・エコ製品のサービス・提供を推進して参ります。

お客様と共に地球環境を大切にして地域に貢献できるよう、また、信頼をいただけるよう全社員で取り組んで参ります。

西日本建物管理株式会社
代表取締役 林 茂樹

② 事業活動に係る環境配慮の方針等

☆ 基本理念

「 お客様のしあわせが 私たちのしあわせです 」

1. 私たちは、お客様と共に地球環境を大切にします
2. 私たちは、お客様と共に地球資源を大切にします
3. 私たちは、お客様と共に生活環境を守る努力をします

☆ 行動指針

私たちは、温暖な気候に恵まれ、自然豊かな岡山の地に育てられました。本社及び作業所の環境負荷の削減に努め、この地域の一員として未来が見える暮らしを支え、子供たちの将来のために私たちができる環境活動を全社員で取り組む決意をしました。

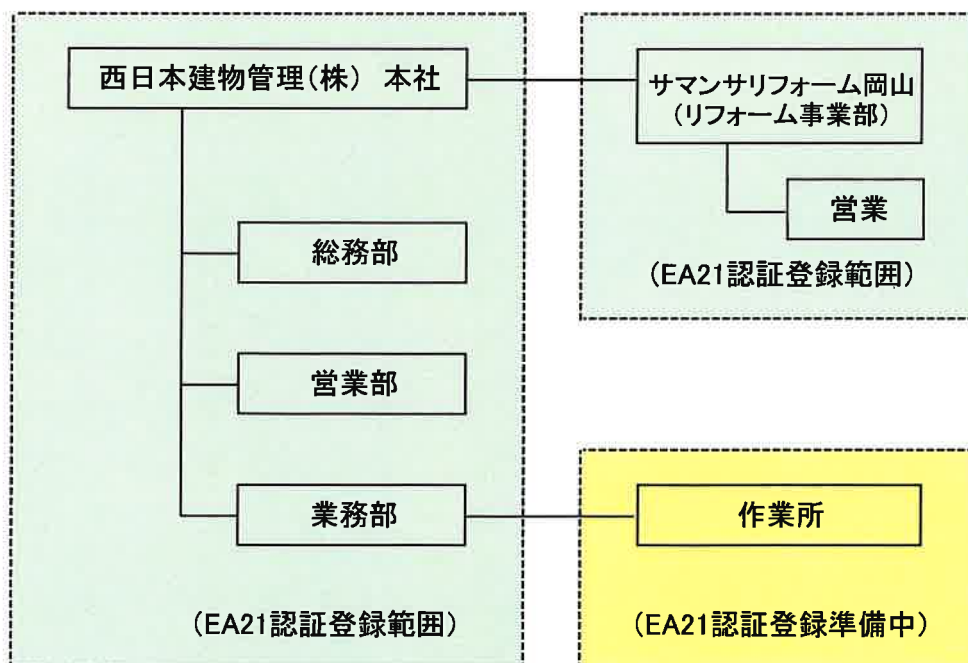
- (1) 電気・水道の省エネを推進します。
- (2) コピー用紙の使用量削減に取り組めます。
- (3) 自動車燃料の消費量削減をはかります。
- (4) 廃棄物の削減とリサイクルに取り組めます。
- (5) お客様と共に環境負荷削減に努めます。
- (6) グリーン購入に取り組めます。
- (7) 環境関連法規等の遵守を誓約します。
- (8) 全社員の意識向上に努めます。
- (9) 環境方針及び活動報告書は、一般にも公開します。

制定日 2003年 11月 11日

改定日 2014年 06月 01日

③ 主要な事業内容、対象とする事業年度等

- (1) 事業所名及び設立年月日
西日本建物管理株式会社（昭和36年10月2日 設立）
- (2) 所在地
岡山市北区内山下2丁目11番18号 共済会館ビル5階
【本社】
TEL (086)232-0844 FAX (086)232-0983
【リフォーム事業部】 サマンサリフォーム岡山
TEL (086)232-0835 FAX (086)232-0836
- (3) 代表取締役
林 茂樹
- (4) 資本金
1,000 万円
- (5) 事業所規模
社員数 161名（パート・嘱託社員含む）
- (6) 事業内容
清掃管理・設備管理・環境測定管理・貯水槽給水設備管理
防虫防除管理・警備保障・サービス管理・廃棄物収集運搬
リフォーム事業部(サマンサリフォーム岡山)
- (7) 環境保全関係の責任者及び担当者
環境管理責任者 石川 光宣
担 当 者 遠藤 由紀子
- (8) 組織図及び対象範囲(EA21認証登録範囲)



- (9) 対象期間
2015年度(2015年6月1日～2016年5月31日)

④ 事業活動に係る環境配慮の計画

(1) 短期・中期における目標

短期目標 : 次年度目標はマネージメントレビュー時に決定し、環境ボード・環境活動レポートにて公表する。

中長期目標 : 全社員・全部署での環境への負荷の把握、削減方法等を定め、当社全体での環境への取り組みが実施できるように目指します。

2015年度環境目標

☆ 目標値は、全環境負荷に対して前年度(2014年度)比各1%削減
(※グリーン購入は、前年度比1%増)

《表一》

項 目		2014年度実績	2015年度目標値
C O 2 排 出 量	総排出量	33,715.3 CO ₂ -kg/年	33,378.2 CO ₂ -kg/年
	1人当たり	1,953.9 CO ₂ -kg/年	1,934.4 CO ₂ -kg/年
	(内 訳) ※CO ₂ 排出係数(購入電力…0.719 / 自動車燃料…ガソリン2.32・軽油2.62)		
	購入電力)	6,878.7 CO ₂ -kg/年	6,809.9 CO ₂ -kg/年
	1人当たり	399.1 CO ₂ -kg/年	395.1 CO ₂ -kg/年
	自動車燃料	26,836.6 CO ₂ -kg/年	26,568.2 CO ₂ -kg/年
	1人当たり	1,554.8 CO ₂ -kg/年	1,539.3 CO ₂ -kg/年
	1台当たり	2,268.5 CO ₂ -kg/年	2,245.8 CO ₂ -kg/年
	排水量	167.0 m ³	165.3 m ³
	1人当たり	9.7 m ³	9.6 m ³
廃棄物発生量	571.3 kg	565.6 kg	
1人当たり	33.2 kg	32.9 kg	
化学物質発生量	2,020.0 ℓ	1,999.8 ℓ	
※ (洗剤・剥離剤・WAX)の発生量。…PRTR法該当品の取り扱いはありません。			
グリーン購入	54,020 円	54,560 円	

(2) 環境活動の計画

年間活動計画

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
毎月15日はEA21会議											
<ul style="list-style-type: none"> ・緊急対応訓練(9月) ・マネジメントレビュー(5月) ・目標・方針の見直し(6月) ・内部監査(11月) ・前年度レポート作成(7月) 											

活動内容

活動項目	時期	担当者	内 容
EA21会議	毎月15日	EA21事務局	各部責任者及び担当者の会議
環境活動レポート	7月	EA21事務局	前年度の活動レポートの作成
内部監査	11月	内部監査人	各部の評価・確認を行う
マネジメントレビュー	5月	社長	年度の反省と次年度の方針の検討

⑤ 事業活動に係る環境負荷の実績

2015年度環境負荷実績

☆ 目標値は、全環境負荷に対して前年度(2014年度)比各1%削減
(※グリーン購入は、前年度比1%増)

《表-2》

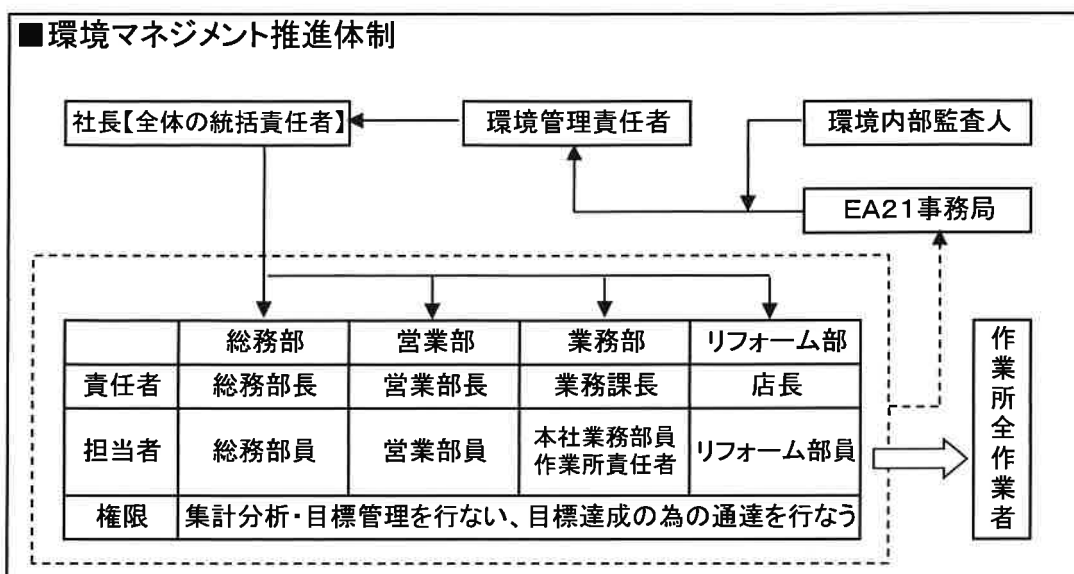
環境への負荷		単位	2015年度目標	2015年度実績	達成率
温室効果ガス排出量	二酸化炭素総量	CO ₂ -kg	33,378.2	32,251.1	103%
	1人当たり	CO ₂ -kg	1,934.4	1,886.9	103%
	(内 訳) ※CO ₂ 排出係数(購入電力…0.719 / 自動車燃料…ガソリン2.32・軽油2.62)				
	購入電力総量	CO ₂ -kg	6,809.9	6,552.3	104%
	1人当たり	CO ₂ -kg	395.1	382.7	103%
	自動車燃料総量	CO ₂ -kg	26,568.2	25,698.8	103%
	1人当たり	CO ₂ -kg	1,539.3	1,504.3	102%
排水量	1台当たり	CO ₂ -kg	2,245.8	2,037.7	110%
	下水道総量	m ³	165.3	169.0	98%
1人当たり	m ³	9.6	9.9	97%	
廃棄物発生量	一般廃棄物総量	kg	565.6	1,096.3	52%
	1人当たり	kg	32.9	64.2	51%
化学物質発生量	(洗剤・剥離剤・WAX)	ℓ	1,999.8	1,538.4	130%
グリーン購入	購入金額	円	54,560	102,535	188%

☆ 環境施策の将来構想

- (1) 清掃方法の変更(ドライ清掃化比率UP)に伴う汚水の削減
パーフェクトドライシステムの技術・判断力を身につけ、床洗浄の回数を減らし汚水及び化学物質発生量(洗剤・剥離剤・WAX)の削減に繋げたい。

⑥ 事業活動に係る環境配慮の取組の体制等

- (1) 環境配慮経営を実行するための組織体制
- (2) 全社的な経営組織における位置付け



(3) 環境マネジメントシステム(EMS)の構築及び運用状況

■EA21認証・登録取得状況

当社では、2004年11月本社において、「エコアクション21」の認証・登録を取得しています(認証登録番号 0000019)。リフォーム事業部(営業のみ)は、2013年度更新審査にて認証・登録を完了しました。業務部の作業所においては、「エコアクション21」の認証・登録取得に向けて準備を進めています。

☆ EA21の認証・登録取得状況及び計画

拠点名	EA21認証・登録取得時期
本社	2004年11月認証・登録
リフォーム事業部	2013年度認証・登録
作業所	認証・登録に向けて準備中

(4) 環境報告の信頼性に係る内部統制(情報チェックの社内体制等)

■環境内部監査の実施

当社では、本社各部署及びリフォーム事業部を対象に環境内部監査を年1回実施しています。内部検査員は、指定された研修を受け監査人としての基準を満たした社員が任命されます。また、本社ではEA21の外部審査も受けています。2014年度の内部監査では特に指摘事項はありませんでしたが、お客様管理が中心となる作業所においては、今後EA21認証・登録に向けてより改善活動が必要となり、お客様と共にすすめる環境マネジメントシステムの強化が必要となってきます。

⑦ 事業活動に係る環境配慮の取組の状況等

(1) EA21環境活動

(1) CO₂排出量

《表-2参照》

【 取り組み結果 】

総排出量は、目標に対して達成率103%の結果となりました。

- ① 購入電力…全体的には達成しているが、冷房(6・7・8月)暖房(2・3月)で使用量が前年度を上回っている。
- ② 自動車燃料…社有車1台購入(7月)。台数は増加したが、高年式車の使用を減らすなどを行い達成率は総量で103%となった。

【次年度の取り組み】

- ① 購入電力
室温測定(3回/日)にて行う、事務所内の空調管理を継続実施していく。
電力使用ピーク時(最大電力使用量)の電力使用量を極力抑えていく。
- ② 自動車燃料
高年式高燃費車両の使用は極力控える、又は、廃車も検討する。
計画的な運航、車両整備・不要な積載物を載せない等の管理の徹底。

(2) 排水量

【 取り組み結果 】

日常清掃の応援が増加により洗濯物の量・回数が増加。達成率98%の結果。

【次年度の取り組み】

業務の作業応援等の増減が直接影響するため、作業応援を減らせる体制を作り、固定量以外の洗濯を減少させる。

(3) 廃棄物発生量

【 取り組み結果 】

目標値に対して達成率52%の結果となりました。要因は、事務所の環境整備を実施したことによる古い書類・不要なものを一斉に処理した影響による。

【次年度の取り組み】

整理実施後は、「3R」の徹底で廃棄物の削減を図り、資源廃棄物のリサイクル率向上に努める。「エコキャップ活動」も継続展開する。

(4) 化学物質発生量

☆ 化学物質発生量の活動について

当社においては、「PRTR法」に該当する化学物質の使用は有りませんが清掃管理業務等で発生する大量の汚水が、環境に影響を及ぼす恐れがあるため、「洗剤・剥離剤・WAX」の購入量削減活動に取り組んでいます。

【 取り組み結果 】

洗剤・WAX・剥離剤のいずれも無駄な購入・使用を極力控え発生量が減少目標値に対し達成率は130%となりました。

【次年度の取り組み】

ドライ清掃比率をさらに向上させ、使用量そのものを減少させる。

(5) グリーン購入

【 取り組み結果 】

目標値に対して、購入金額で約2倍(188%)も増加することができました。
環境整備で整頓を実施する際の購入物が多かったことが影響

【次年度の取り組み】

無駄な購入は控えつつ、効率の良い購入に取り組む。

(2) その他の環境活動

(1) コピー用紙購入量

紙資源の節約と廃棄物の削減意識の向上を図る一環として、事務所に於ける「コピー用紙の購入量削減活動」に取り組んでいます。

※ 枚数はA4サイズ換算での表示となります

項目	2014年度実績	2015年度実績
コピー用紙購入量	66,475 枚	60,250 枚
1人当たり	3,834.0 枚	3,528.2 枚

【取り組み結果】

前年度と比較して総購入量は約8パーセント程低減となりました。

印刷ミスや不要な印刷・裏紙使用等、こまめな活動が効果として出ている。

【次年度の取り組み】

パソコン上等データで済むものは印刷しないようにする。(ペーパーレス化)

作業の報告書など、コピー用紙が必要な場面は今後増加すると思われるが、引き続き購入量の削減に努めたい。

(2) エコキャップ活動

社員の意識の向上を図る一環として、各作業所に於いてペットボトルキャップを収集する「エコキャップ活動」を展開し、廃棄物削減・資源の有効活用に取り組んでいます。また、収集・慈善団体への送付等につきましてはお客様にも協力していただき、環境方針でもある「お客様共に環境負荷削減に努めます」を実践しています。この活動はお客様にも大変好評を得ており、お客様との関係を良好とするひとつの材料となっている現場もあります。



作業所の社員
によって集めら
れた、ペットボ
トルキャップの
一部

(3) エコアクション通信

社員への啓蒙活動として、「エコアクション通信」を発行(1回/2ヶ月)

《 主な記載内容(テーマ) 》

- ◎ 地元自治体の環境・エコ活動取り組み(HP・広報誌など活用)
- ◎ 季節ごとの環境・エコの取り組みについて
- ◎ 社員からの要望によるもの

⑧ 代表者による全体評価と見直しの結果

(1) 環境管理責任者から代表者への報告

項目	内容
報告日	① 2016年 8月 22日 EA21システム運用状況全般について報告
使用した資料	① 環境方針 ② 廃棄物・エネルギー・水道使用量の削減施策 ③ 廃棄物・エネルギー・水道使用量使用グラフ ④ 教育・訓練実施及び資格取得計画 ⑤ 法令要求事項一覧表 ⑥ その他関連資料

9

(2) 代表者による評価・見直しと指示

項目	内容		
EAシステム全体の評価	社員一人一人が環境への意識を持ち、自分に出来る事から取り組む事が大切です。エコアクション通信により全社員の意識向上を目指しましょう。		
システム変更の必要性	項目	必要性	④の場合の具体的指示
	環境方針	有	無
	環境目標	有	無
	環境活動計画	有	無
EA21システム	有	無	
見直し指示の根拠	EA21啓蒙活動の「エコアクション通信」の内容をより理解しやすいものとして、全社員の意識を高めて下さい。		

(3) 環境管理責任者の処置

項目	内容
代表者の指示に対する 是正処置の状況	① エコアクション通信を作成・発行するにあたり、「社員がどのような情報・内容を求めているか?」、また、現在の発行頻度でも、意識の向上を求めることができるのかを事務局として、来期の活動課題として確認。 ② 2015度の「エコアクション通信」の発行は、2ヶ月に1回を継続とする。

⑨ 製品等に係る環境配慮の情報

(1) 環境負荷低減に資する製品・サービス等

<p>■当社の取組</p> <p>総務部 事務資材の購買に関しましては、グリーン購入対象品を積極的に購入しています</p> <p>営業部 売り上げやお客様からのご要望を交えながらも、環境・エコに配慮した製品・サービスを積極的にご提案させてもらっています</p> <p>業務部 汚水の出ない床の管理方法として「パーフェクトドライシステム」や、洗剤を使用しなくても床の洗浄ができるパッドの導入をすすめています。また、使用する洗剤・WAX等においても環境・建物・人に優しい製品を購入使用しています。</p> <p>リフォーム事業部 環境・エコに配慮した製品(太陽光発電や断熱ガラス・節水型トイレ・ノンワックスのフローリング材・LED照明等)お客様のご要望にそってご提案させてもらってます。</p>	
---	--

⑩ その他

(1) 環境関連法規等の遵守状況の確認並びに違反、訴訟の有無

《表-3》【業務に関する環境関連法規と遵守状況】

内 容	環境関連法規	関係省庁・機関	指摘
①清掃管理業務	建築物衛生法	厚生労働省・岡山県生活衛生課	無
②環境測定管理業務			
③貯水槽給水設備管理業務			
④防虫防除管理業務			
⑤環境改善業務			
⑥設備管理業務	消防法	総務省・各管轄消防署	無
⑦廃棄物収集運搬業務	廃掃法	環境省・岡山市環境局	無

《表-4》【EA21環境活動に関する環境関連法規と遵守状況】

内 容	環境関連法規	関係省庁・機関	指摘
①購入電力	地球温暖化対策推進法	環境省・岡山県新エネルギー温暖化対策室	無
②自動車燃料	自動車Nox・PM法	環境省・岡山県環境管理課	
③排水	水質汚濁防止法	環境省・岡山県環境管理課	無
⑤廃棄物	廃掃法	環境省・岡山市環境局	無
⑤化学物質(取扱い無し)	化管法	経済産業省・岡山県環境管理課	無
⑥グリーン購入	グリーン購入法	環境省・岡山県循環型社会推進課	無

◎ 違反事項・関係機関からの指摘事項・提訴等 … 0件 《表-3・4参照》

(過去5年間の違反・指摘事項及び提訴等は有りません。)

(2) ステークホルダーへの対応状況

■ステークホルダーとの関わり		
<p>当社は、ステークホルダーの皆様との対話を重視し、事業活動に取り組み 社会からの信頼を得ることを目指します。</p> <p>2004年度からは、毎年定期的にEA21の環境活動レポートを発行しており、環境配慮に関する取組状況を継続的に報告しています。</p>		
<p>当社の主なステークホルダー、期待・要請及び主な対話方法</p>		
主なステークホルダー	期待・要請	主な対話方法
お客様	サービスの向上	打ち合わせ会議等への出席
	作業の品質・安全性	点検パトロールの結果等開示
	使用する製品の環境情報の開示	安全データシート等の環境情報開示
従業員	職場の安全衛生の確保	危険予知活動の実施
	環境教育による環境意識の向上	エコアクション通信の配布 安全衛生教育の実施
地域社会	災害・事故の防止 生活環境の保全	作業前の訪問・打ち合わせ
外注業者	製品における環境情報の共有 公正で透明な取引	当社環境方針の共有 業務担当者による打ち合わせの実施